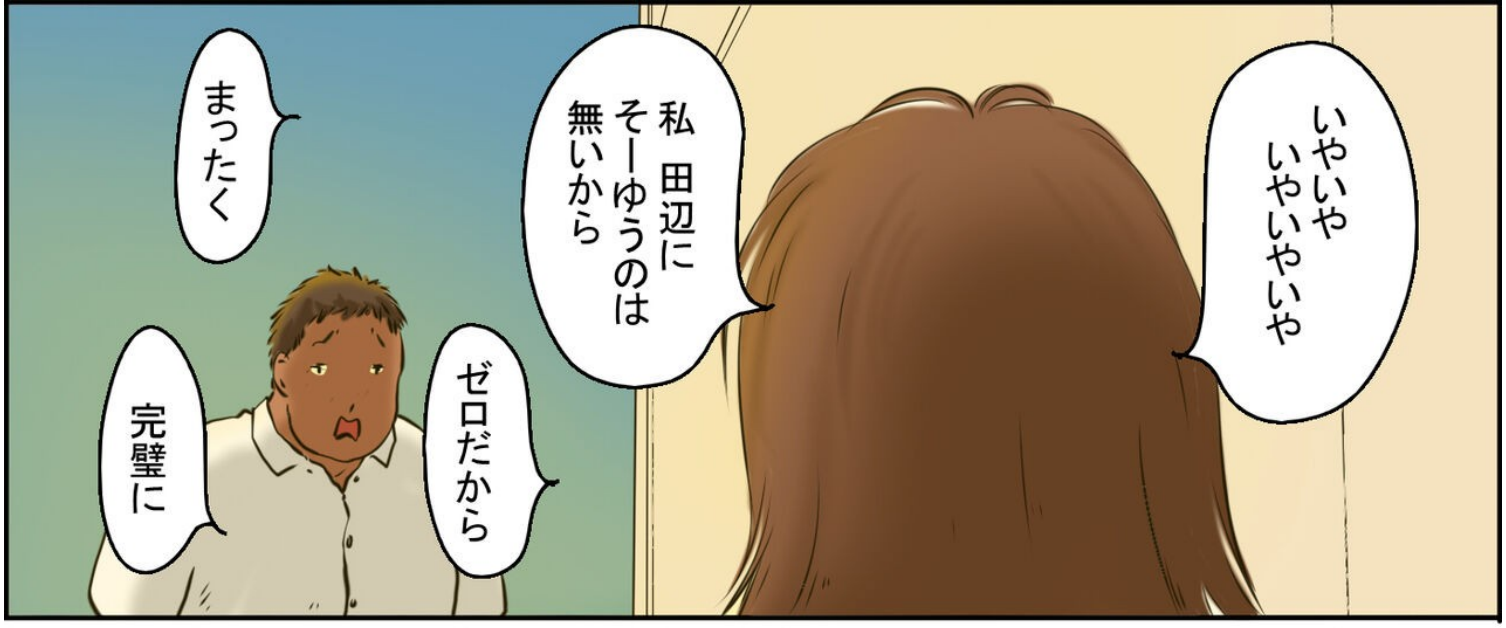
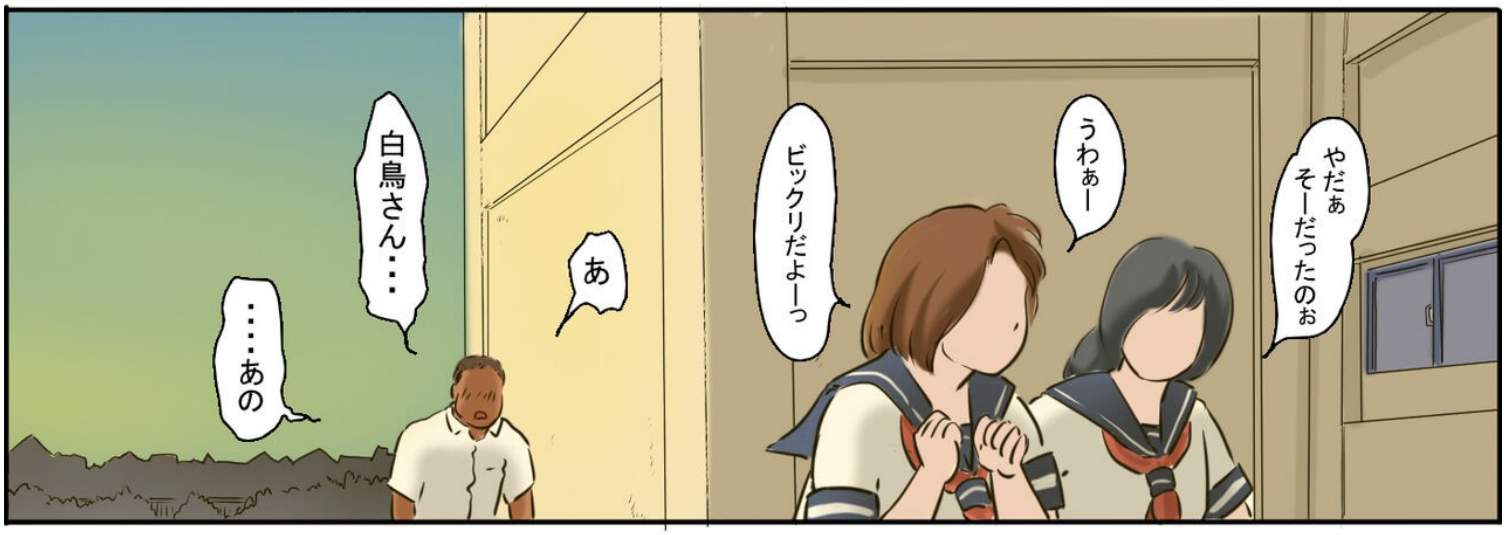
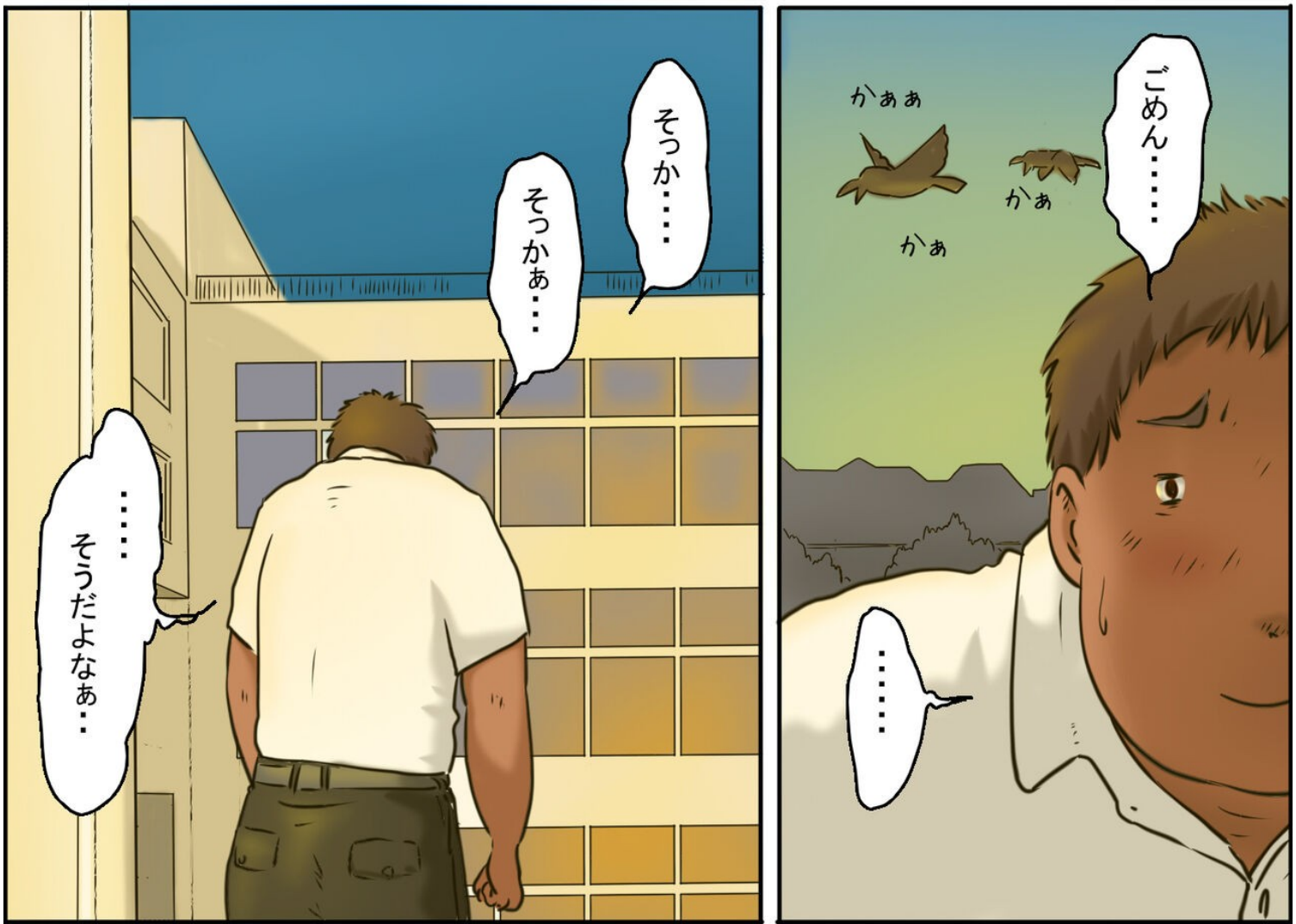
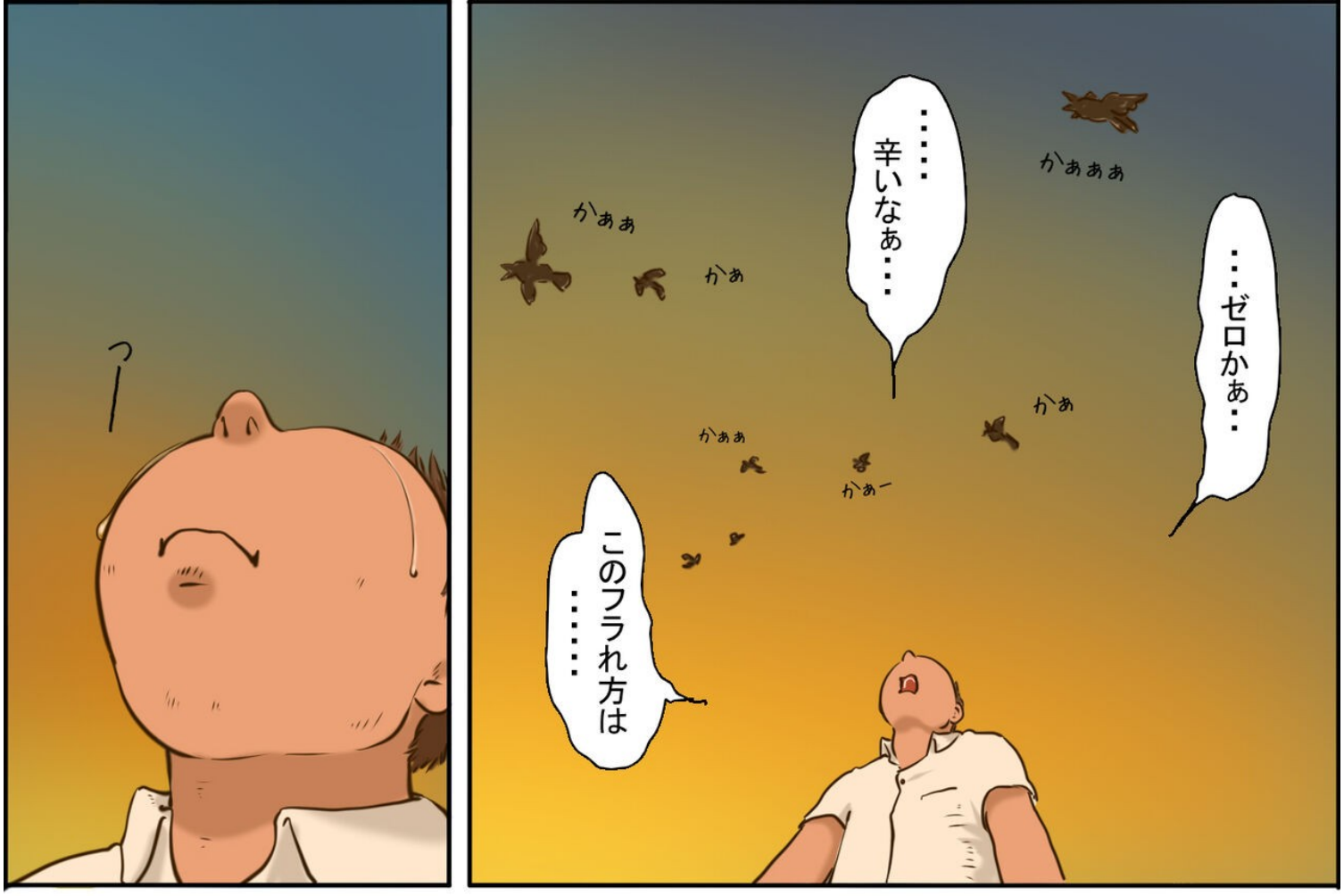
おばちゃんに会いに田舎に行こう！

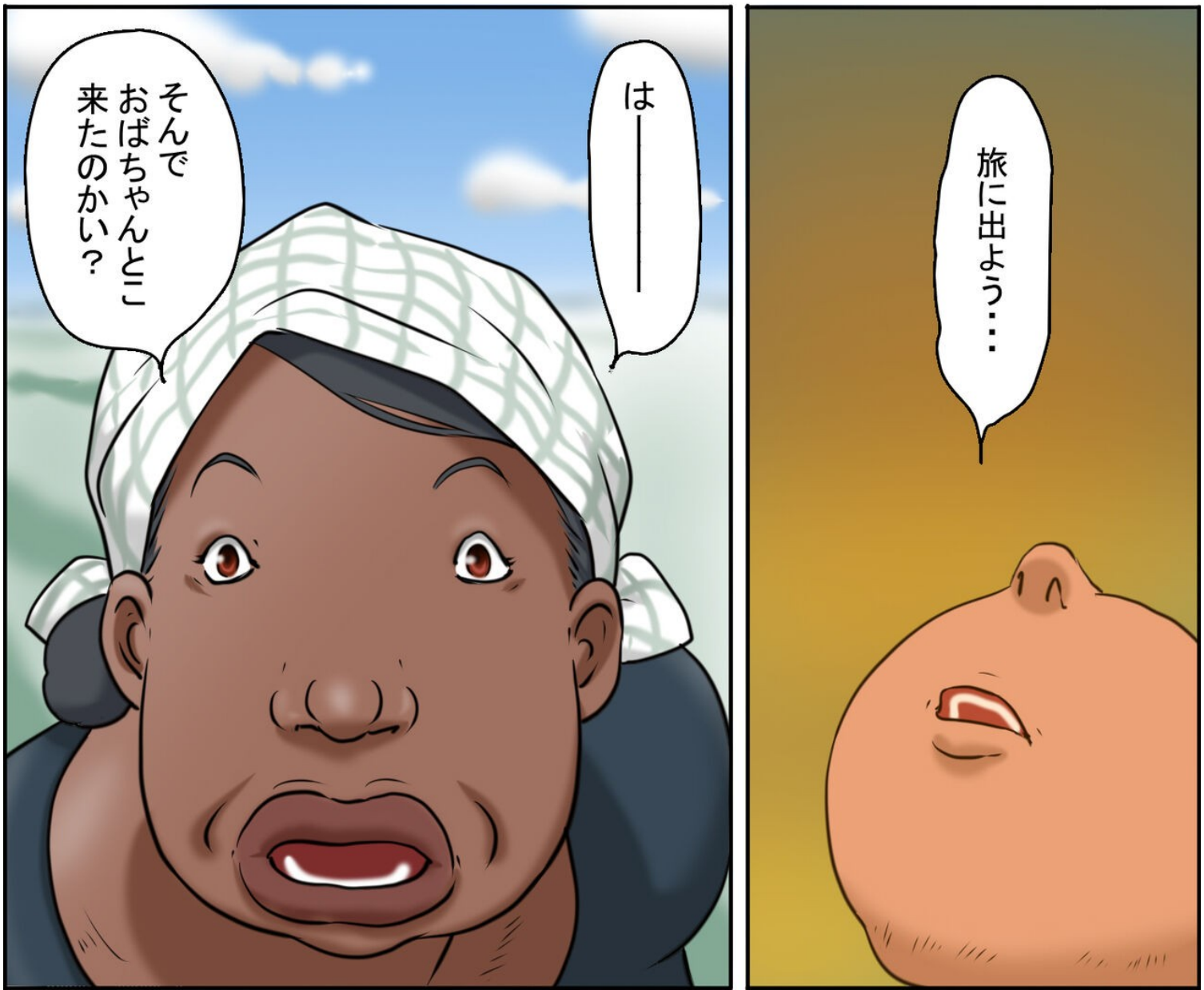
ぜんまいこうろぎ

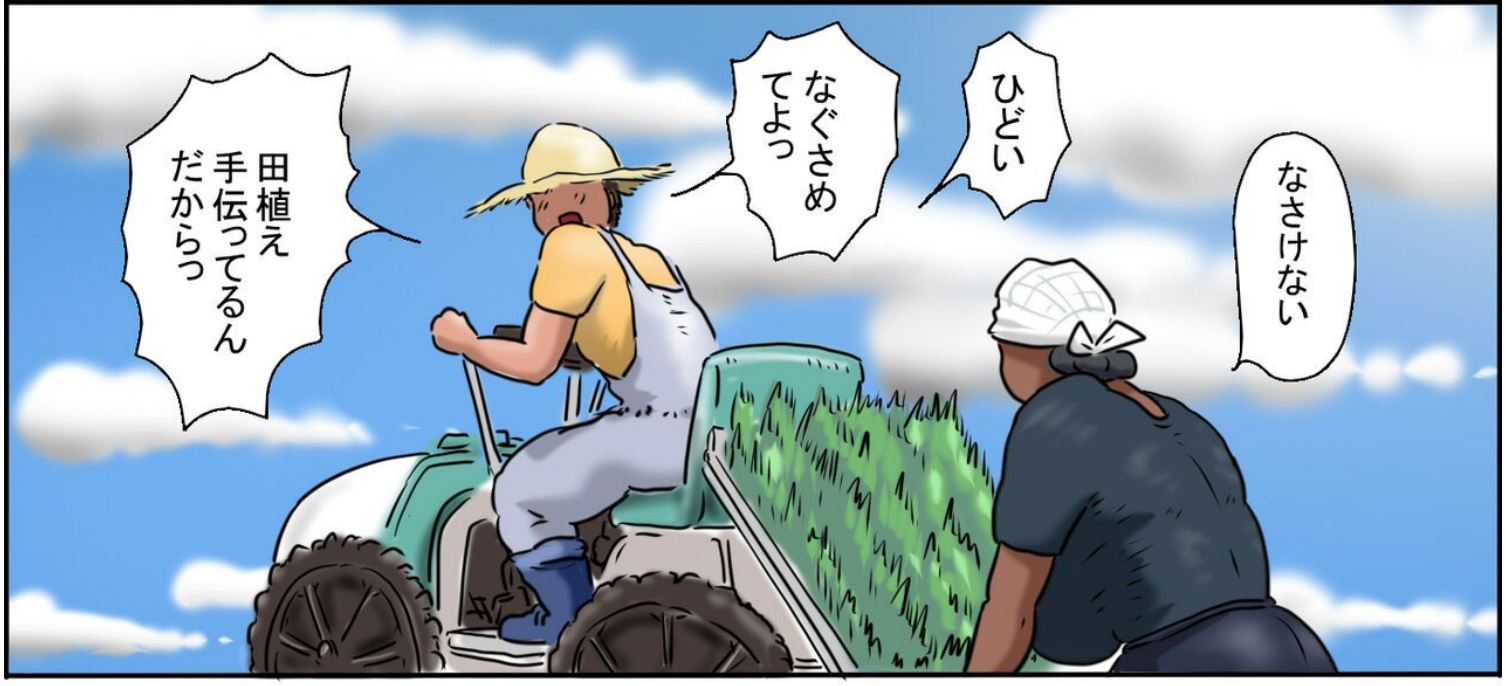

いやいや
いやいやいや
私 田辺に
そーゆうのは
無いから
ゼロだから
まったく
完璧に


やだぁ
そーだったのぉ
うわぁー
ビックリだよーっ
あ
白鳥さん…
…あの

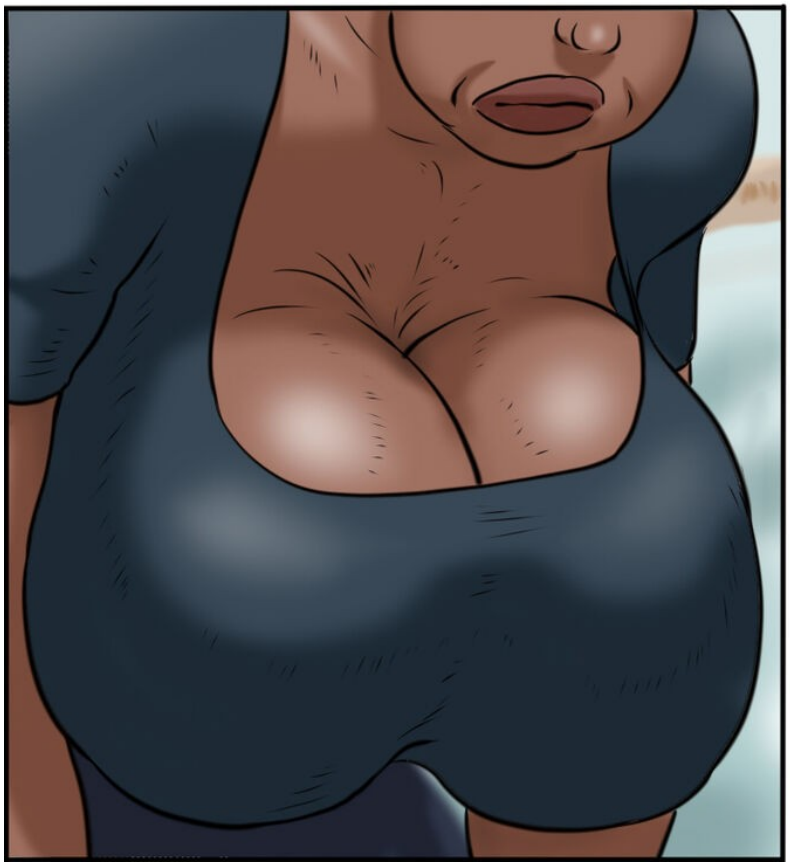

ごめん……
かぁぁ
かぁ
かぁ
……
そっか…
そっかぁ…
……
そうだよなぁ…


…ゼロかぁ…
…辛いなぁ…
このフラれ方は……
かぁぁぁ
かぁぁ
かぁ
かぁぁ
かぁー
かぁ
つー


旅に出よう…
は――――
そんで
おばちゃんとこ
来たのかい？


なさけない
ひどい
なぐさめてよっ
田植え手伝ってるんだからっ

まぁ確かにお前が来てくれて助かってるよ
この時期男手がないのは本当に厳しいからねぇ



そりゃぁ
助かってるけど
理由が何とも
情けないねぇ
あたたたた
たたたっ
あーっ
腰がつらい
ぶるんっ
ぶるんっ
トントン
あっ
たくみ
前前
え
あっあっ

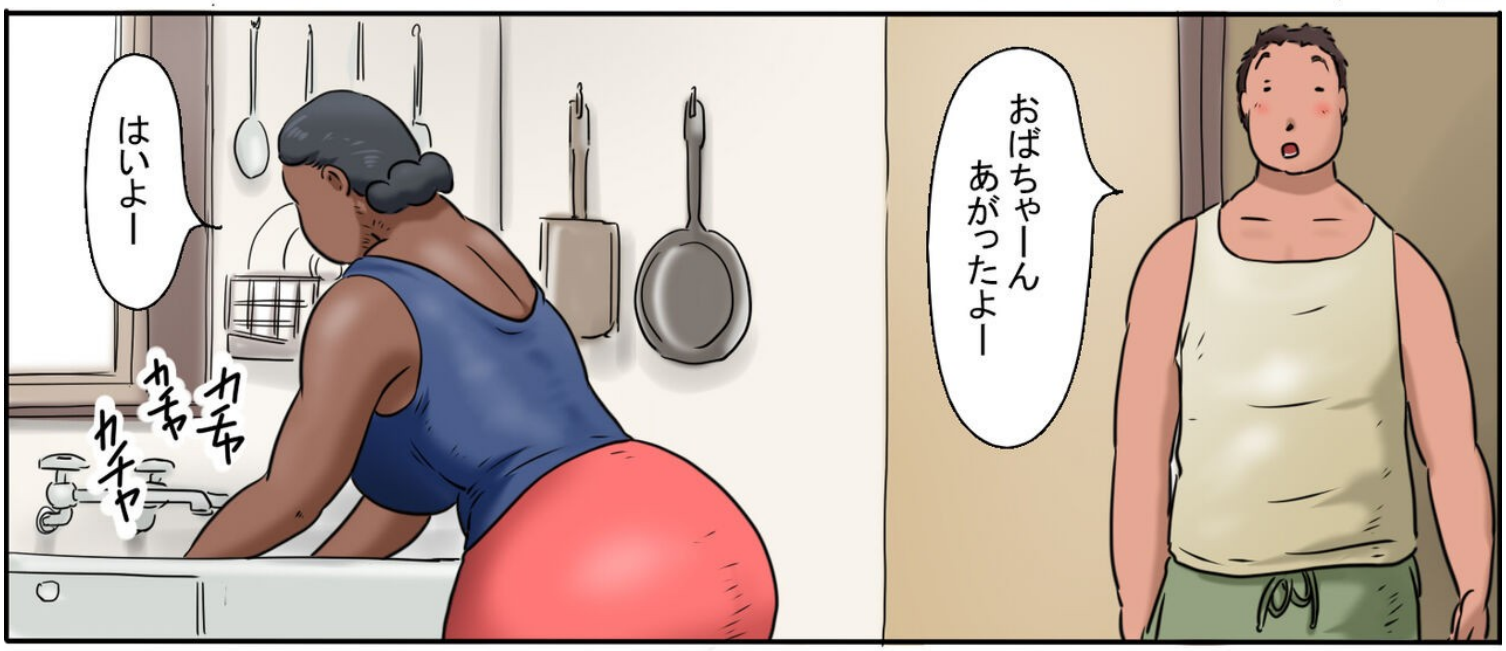
うおーっ
のりあげっ
おっ
わっ。わっ
まったく
よそ見
すんじゃないよ
危ないだろ

よっこいしょっと
ゲコゲコゲコゲコゲコゲコ
たくみ
風呂沸かしてやっから汗流しな
けっ・・・・
俺後でいいよおばちゃん先入れば
何遠慮してんのさ
あんたが先入んなさいよっ

ん――？
それともおばちゃんと一緒に入るかい？
体洗ってやるよ

えっ
そっ そっ そんなのダメでしょっっ
何焦ってるんだい
昔はよく一緒に入ったろ

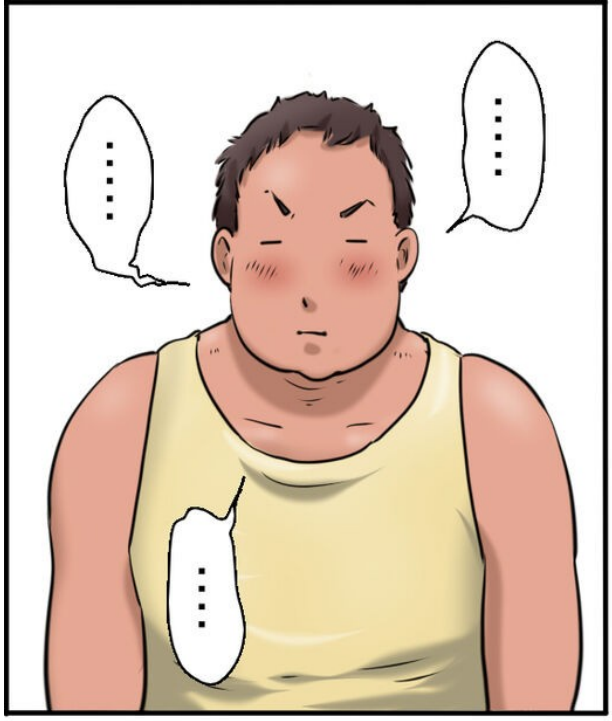
ふーっ


おばちゃーん
あがったよー
はいよー
カチャ
カチャ
カチャ

それじゃ私も
汗流してくっかね
おっ
おおっ

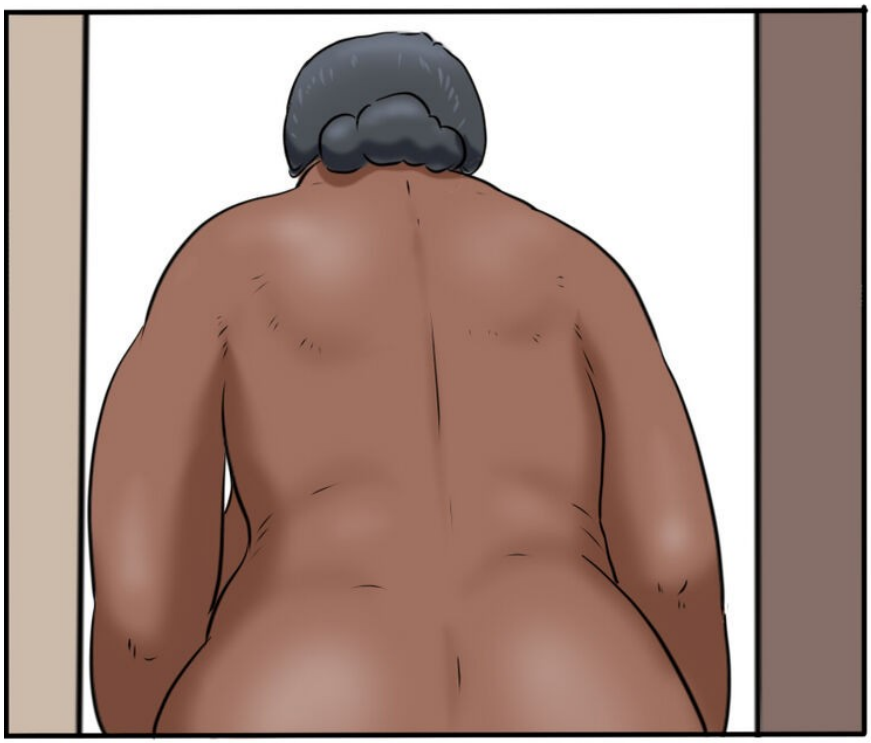
ん？
このかっこ
かい？
一人だからね
楽なかっこし
てんだよ
てっ
俺がいる
でしょ！
あはは
ははは
お前なんか
数に入って
ないよ

お前もそーゆう年になったんだねぇ
どどどどど
ガラガラ
のぞいてもいいからね
のぞかないよっ！
ピッ

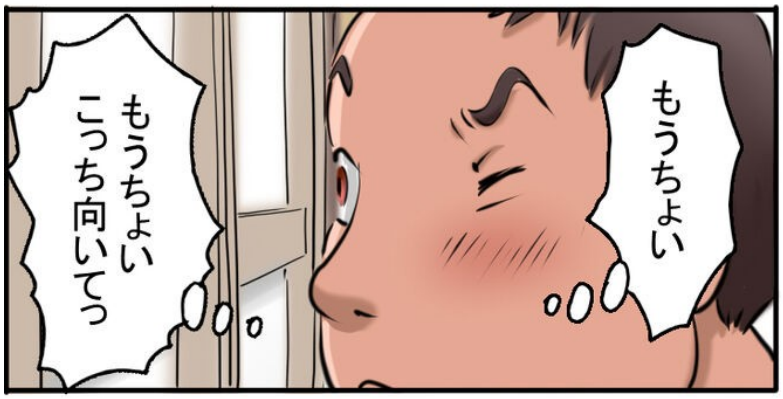

……
……
……

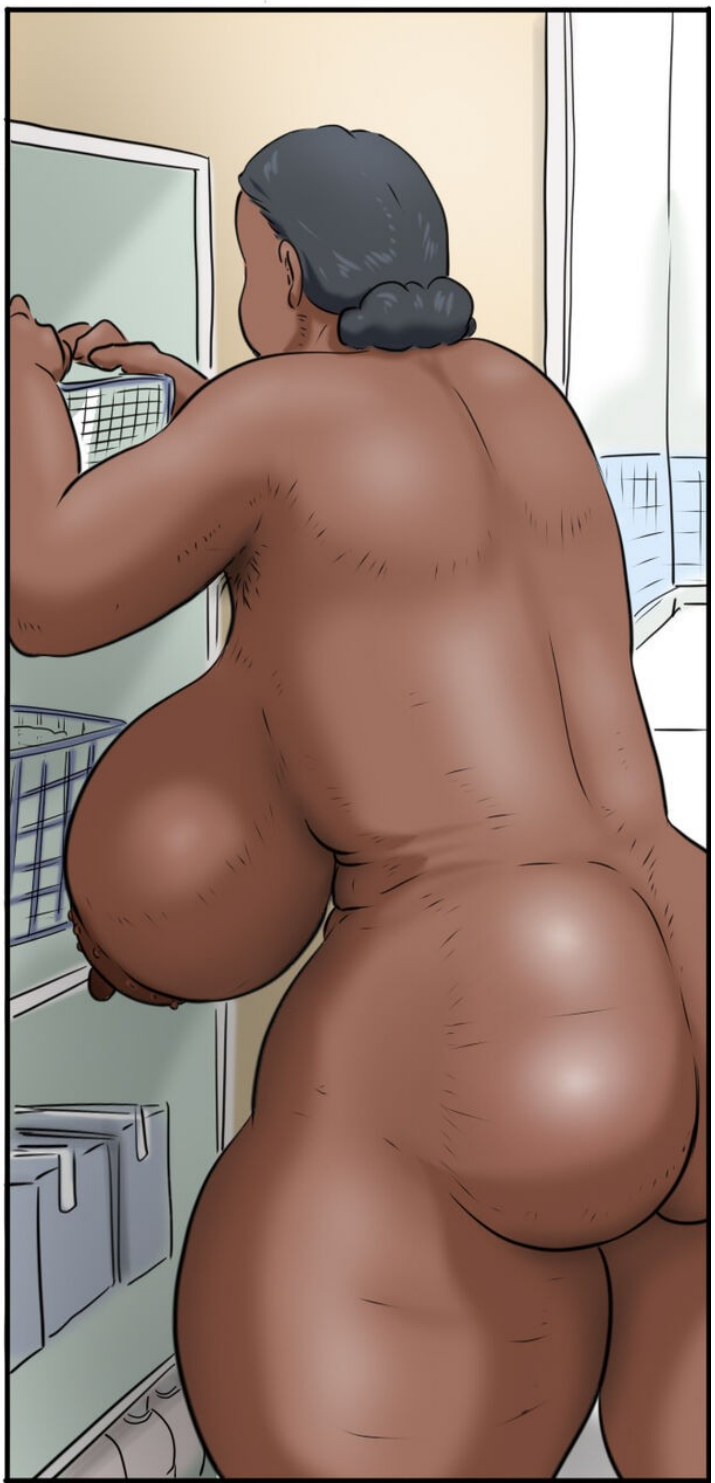
許可が出てるので……
それまで…

とは言え



おお
！

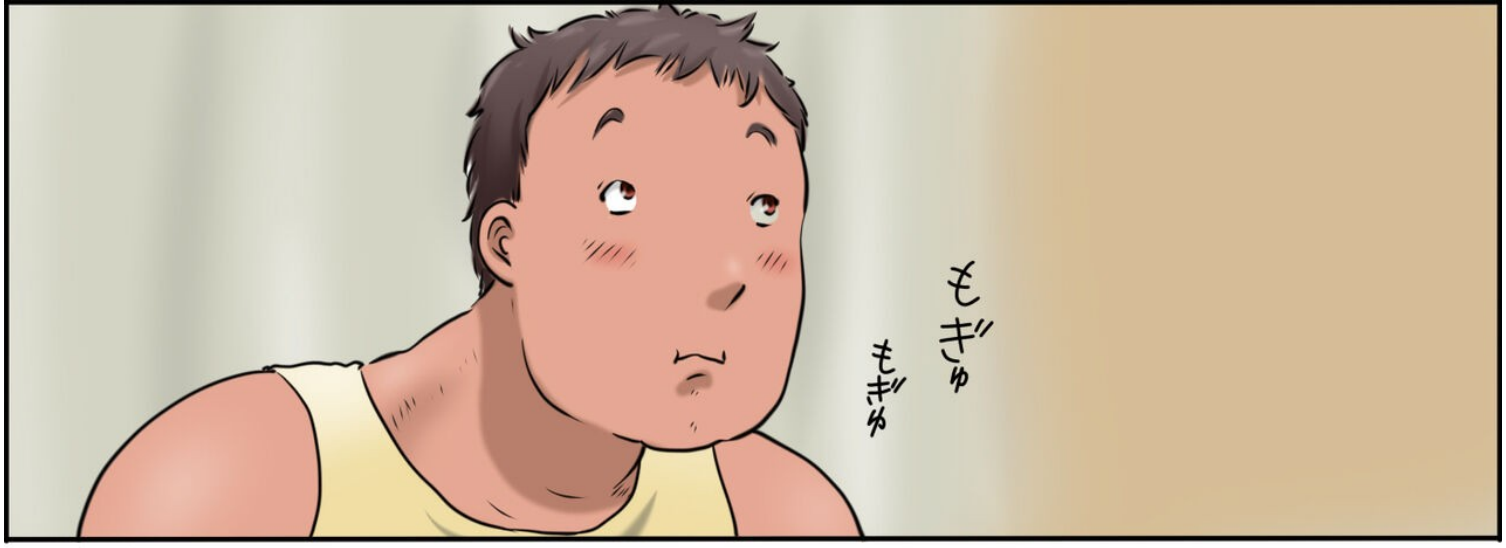

もうちょい
もうちょいこっち向いてっ

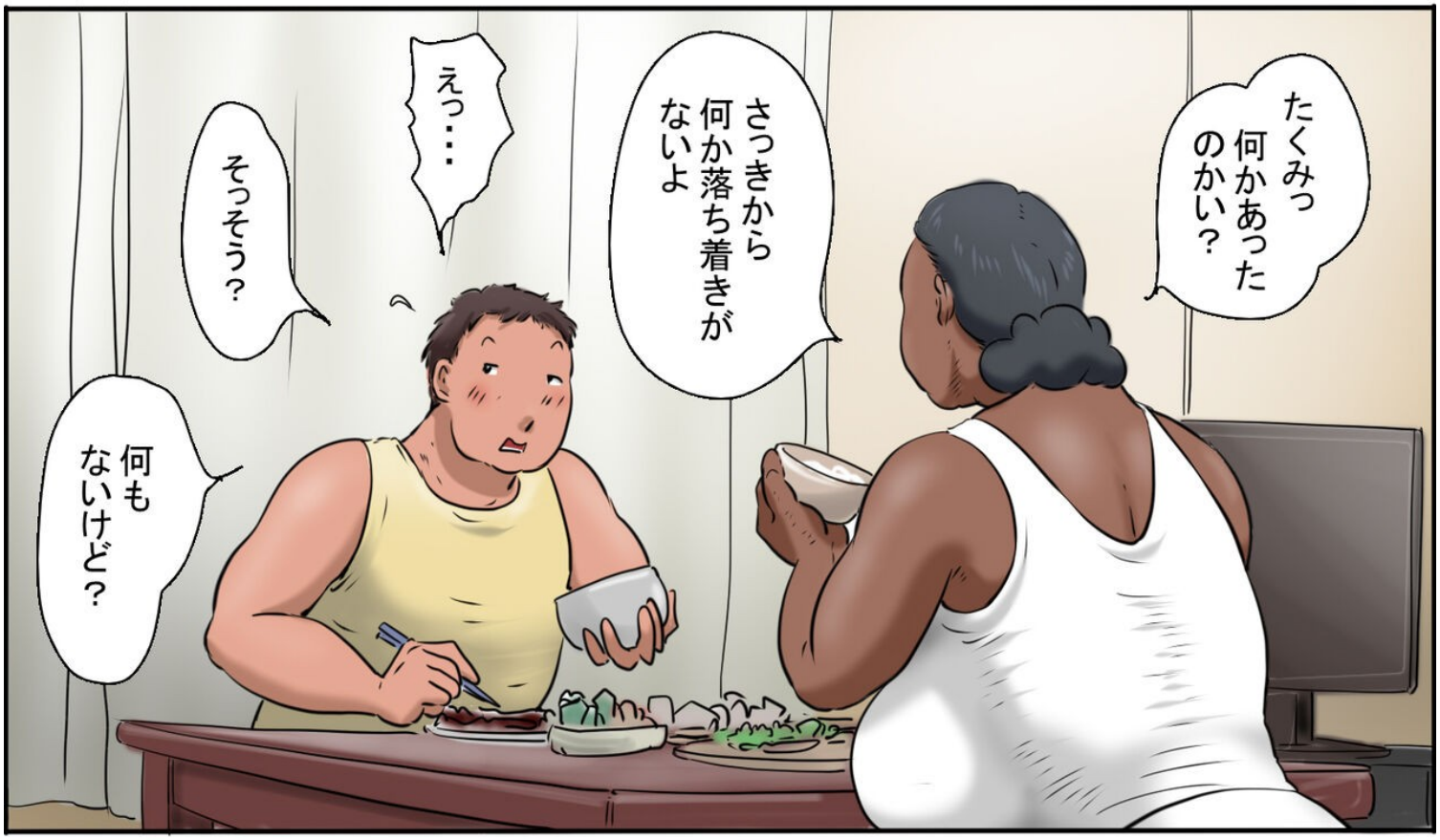


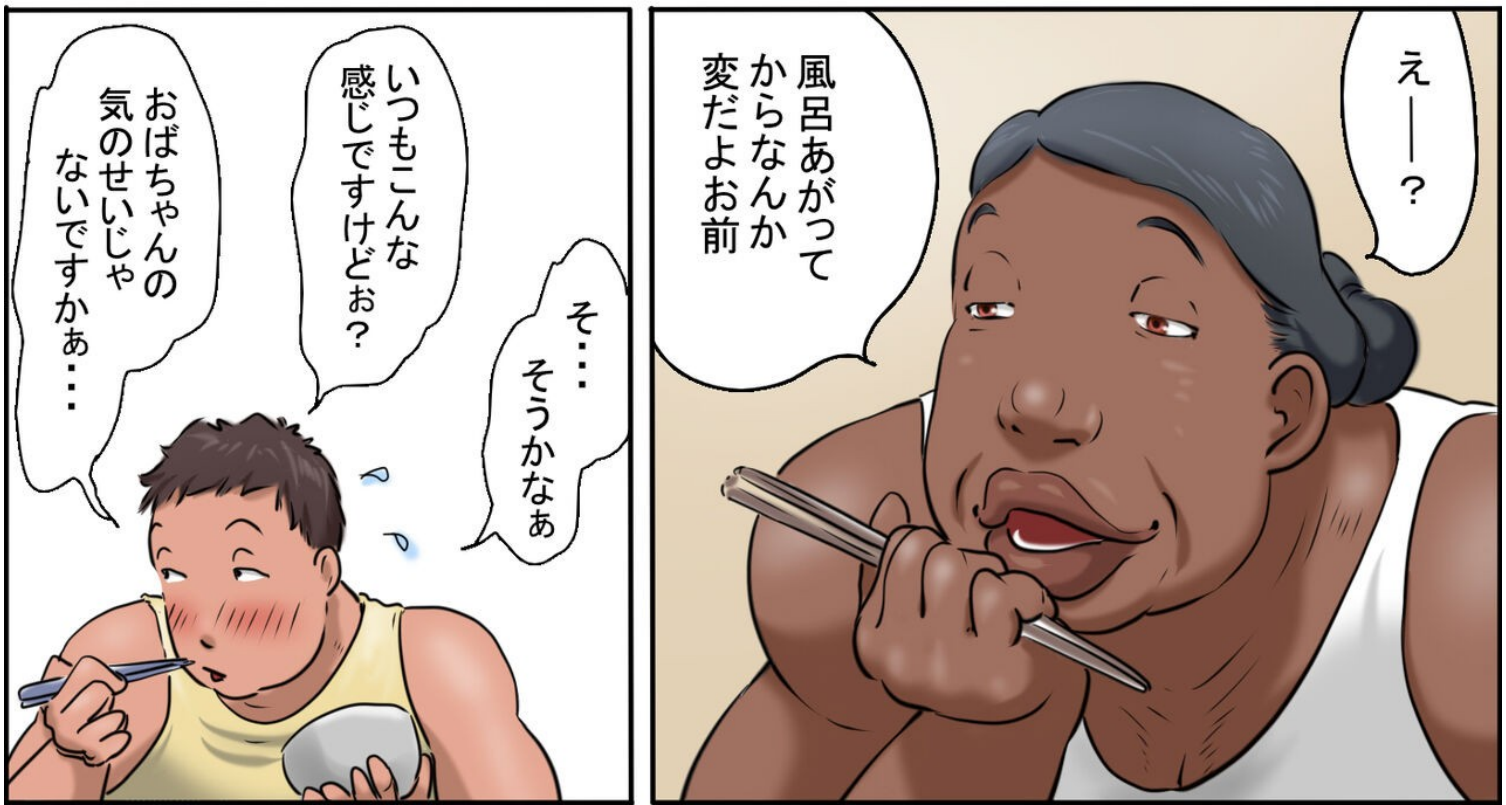
は～～っ
今日も疲れたね～
ニヤリ
ムニュ
ド!!
ド*ド

グィ
グィ
グィ
グィ
おぉおおおっ
あぁ
あ
おっおばちゃん
おばちゃんすげえぇ・・
ハァ
ハァ
ハァ

すすすす
おわっ
むうぅん
……っ
これはっ


もぎゅ
もぎゅ


たくみっ
何かあった
のかい？
さっきから
何か落ち着きが
ないよ
えっ…
そっそう？
何も
ないけど？


え――？
風呂あがって
からなんか
変だよお前
そ…
そうかなぁ
いつも
こんな
感じですけどぉ？
おばちゃんの
気のせいじゃ
ないですかぁ…

何だい
その言い方
気にして
やってるのに
だいたい
失恋して
おばちゃんとこに
逃げてきたくせに
生意気
だよっ
逃げてきた
わけじゃないから！
気分転換ですからっ
気分転換！
訂正してっ

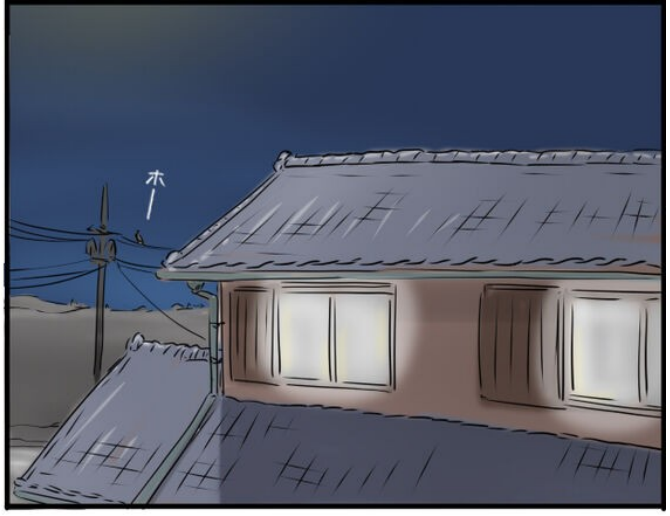
そういや前も
うちに逃げてきた
ことがあったね
智子と喧嘩してさ
あんときゃ
大変だったよ
夜になって
帰りたいって
言い出してさ
それっ
はるか昔っ
小学校に
上がる前の
話しでしょ！

そんで
お母さーんって
大泣きしながら
あたしと
寝たんだよ
かわいかった
ね——
おぼえて
ないよ・・・

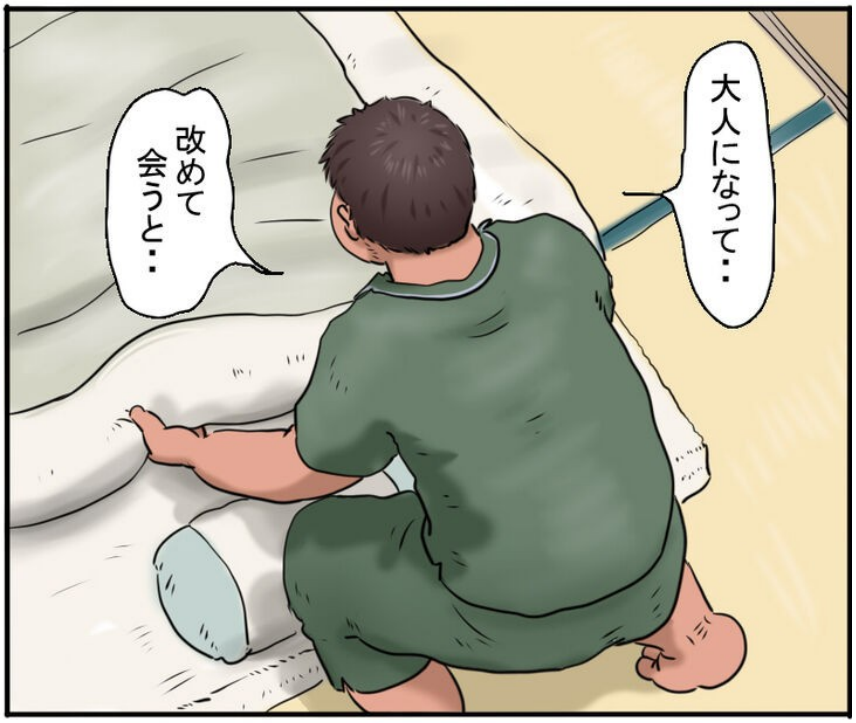
そうだ
今晩も
おばちゃんと
一緒に寝るか？
なぐさめて
やるよ

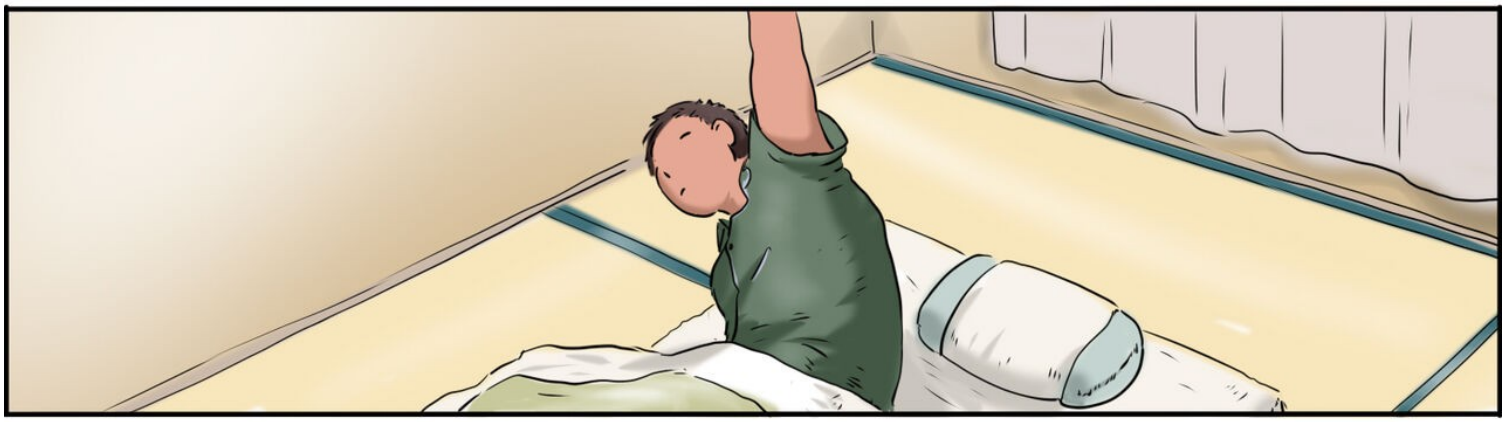
ううっ
スケスケじゃん！
風呂上りだって
下着ぐらい
つけろっつーの！
思春期だぞ！
オレ！

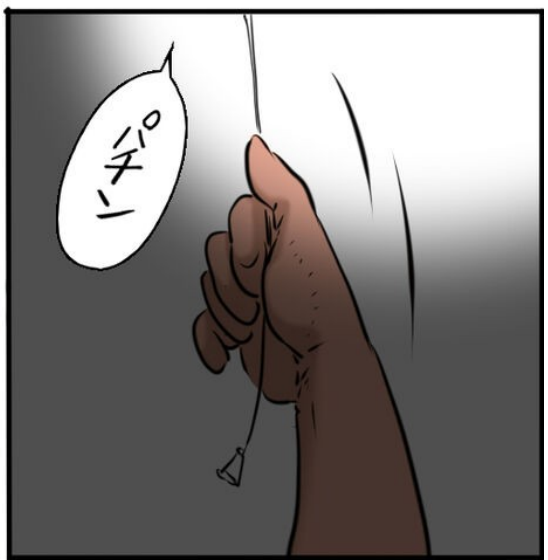
また
泣くんだろ？
大丈夫
でーすっ
泣きませーん

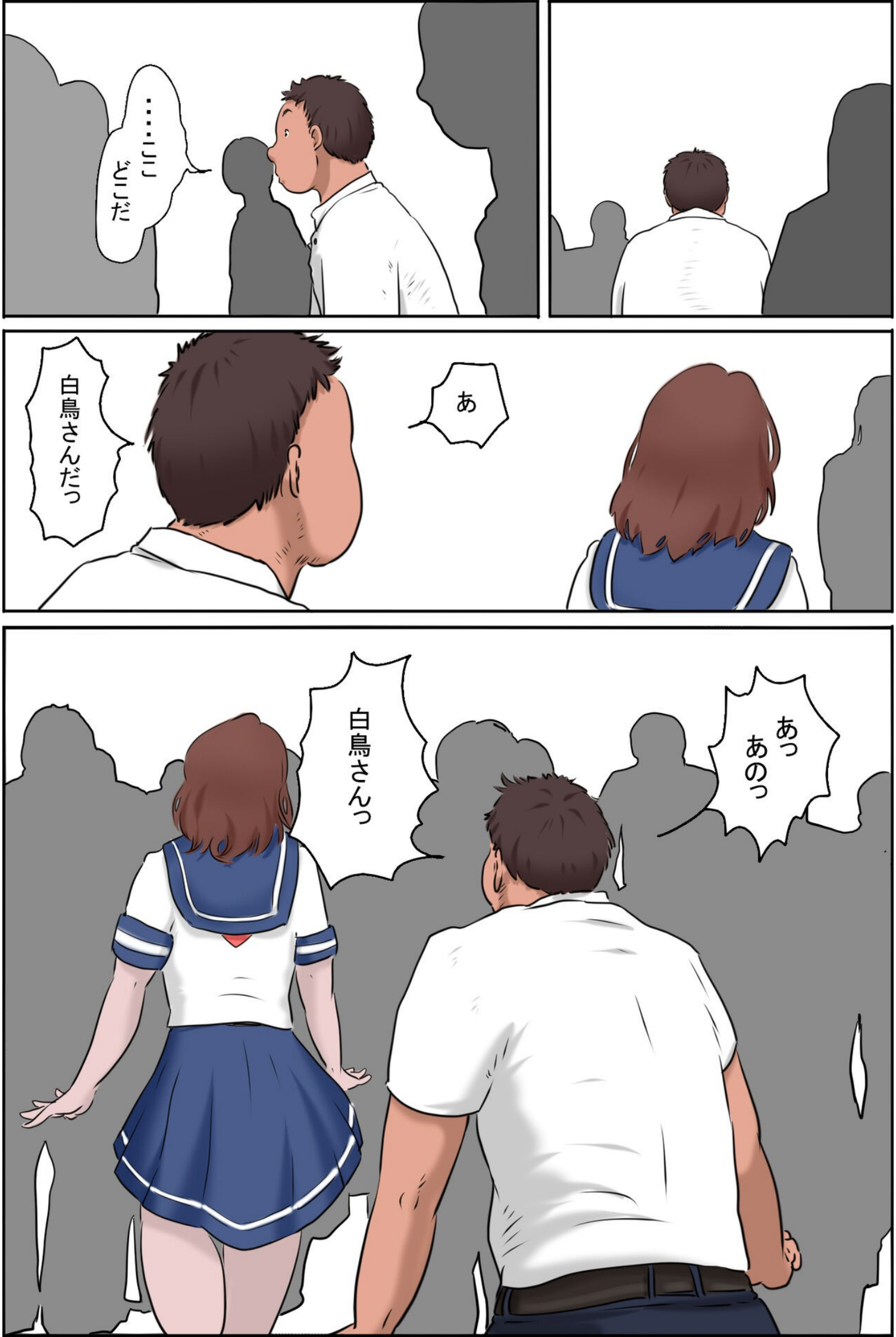

ホー

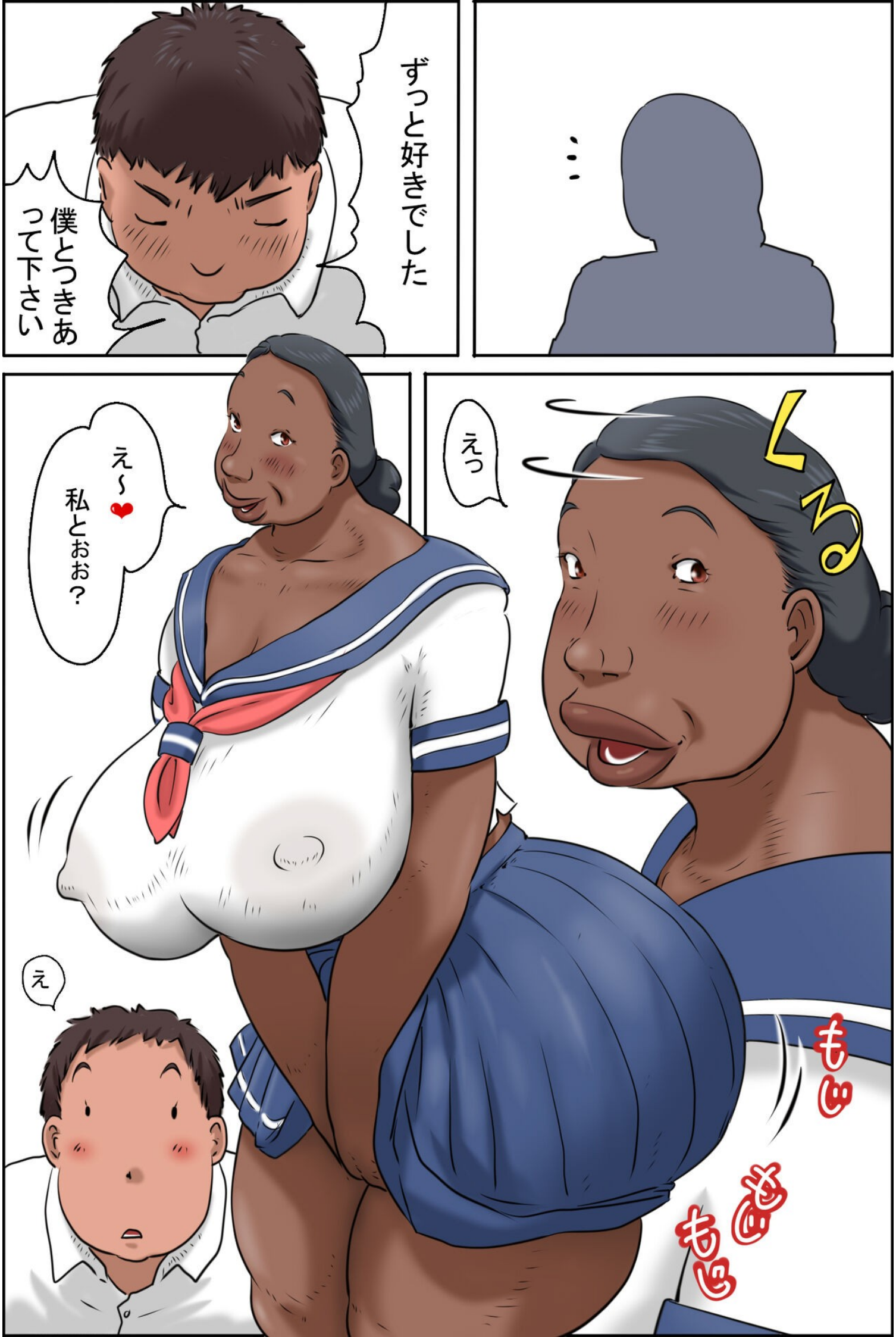
すごいな・・・
色んな意味で
・・・
おばちゃんって・・

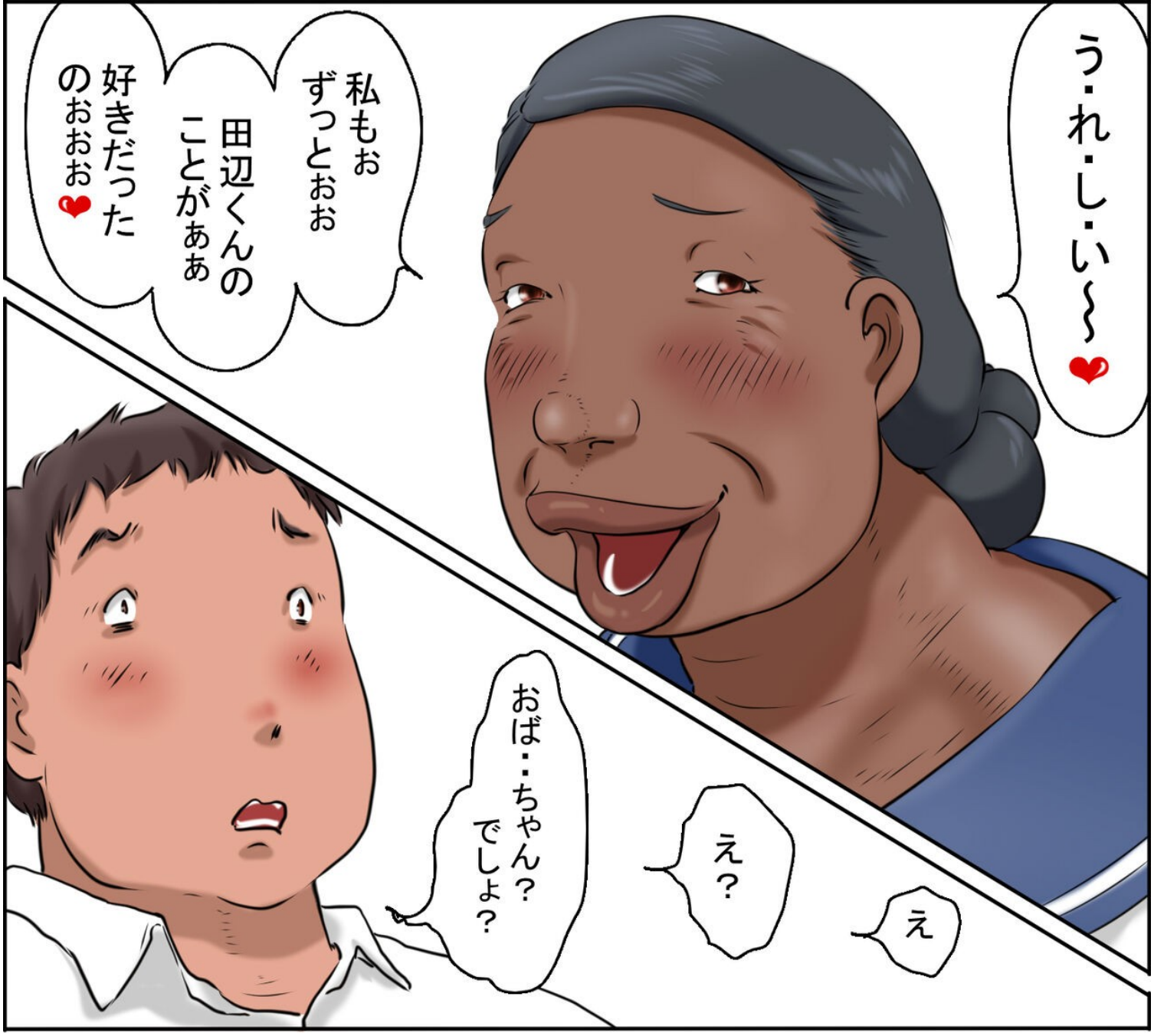

大人になって・・
改めて
会うと・・




パチン

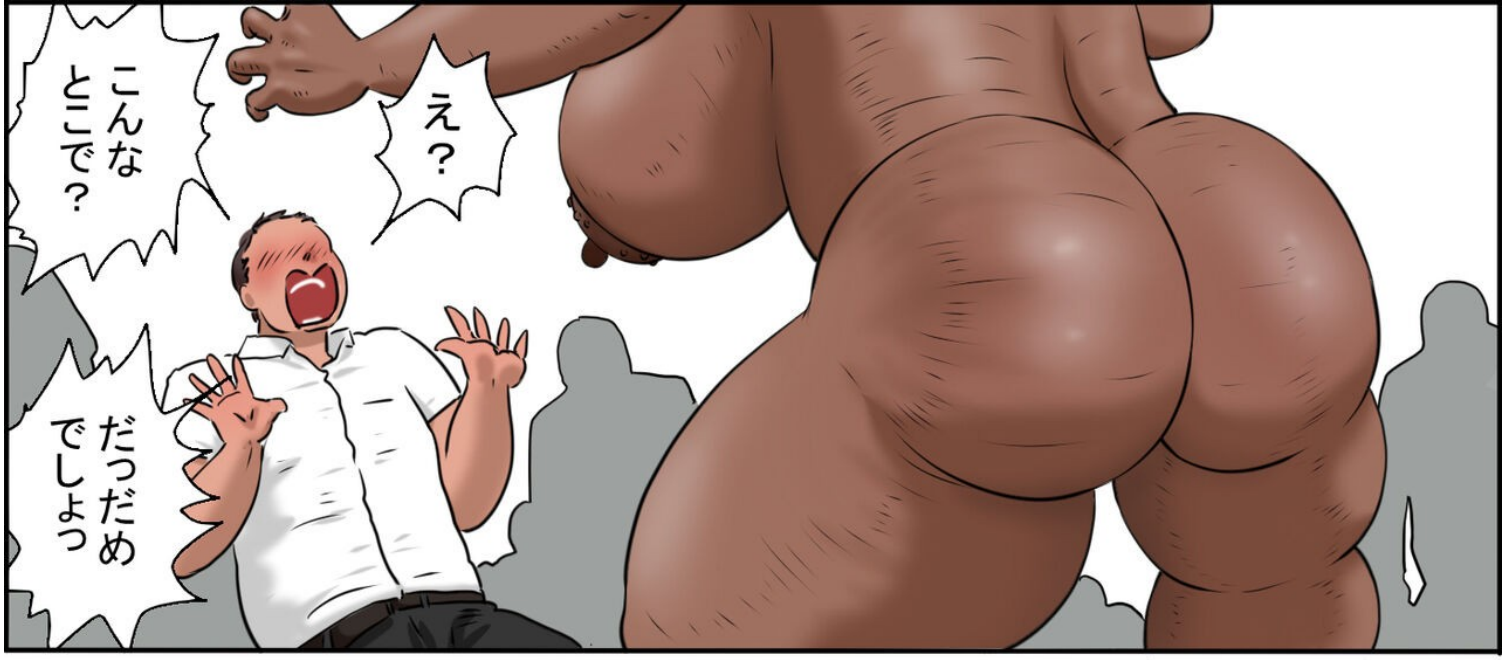

……ここどこだ
あ
白鳥さんだっ
あっあのっ
白鳥さんっ


…
ずっと好きでした
僕とつきあって下さい
えっ
Lv0
え～❤
私とおお？
え
もぃ
もぃ
もぃ


う・れ・し・い～❤
私もぉ
ずっとおお
田辺くんの
ことがあぁ
好きだった
のおおお❤
え
え？
おば・・ちゃん？
でしょ？

それじゃ
早速
えっ
わっ

おばちゃんと
子作り
しようじゃ
ないかい
だくみ、


え？
こんなとこで？
だっだめでしょっ

んだよたくみ
お前だって素っ裸じゃないかい
する気なんだろ？子作り
えっ
え？
え――っ

えっ でもっ
だっだめだよね
それって・・・
親等的に・・
ガシッ
さっきお前
おばちゃんと
付き合うって言ったろ
え・・・
あ・・・
うん
だろ？
そんじゃ
しないと
なっ
ほらっ
横におなり！
わっ
そこ引っ張んないでっ

カ//

うぁあああぁぁ
おばちゃんっ
さぁ
たくみいい
いっぱい
出すんだよ
精子いっぱい
出して
いっぱい子供を
つくるよ――っ

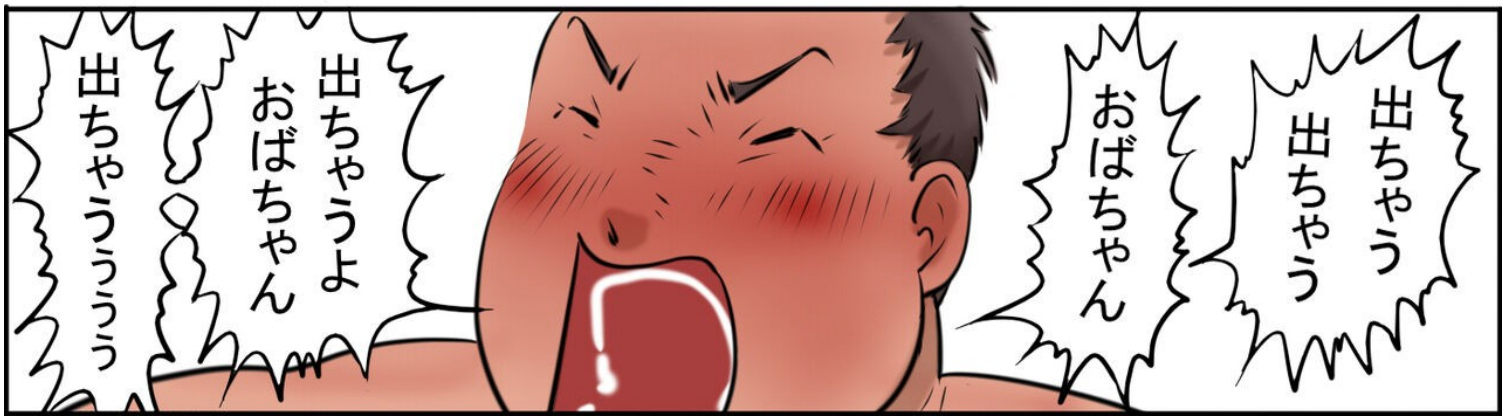
ほら
ほら
たくみいいーっ
出せっ
出せーっ
子種を
出せーっ
せーしっ
せーしっ
せーしっ
せーしっ
せーしっ
せーしっ

ほら
ほら
ほら
どうだい
どうだい
おばちゃんのまこ
いいだろうぉ

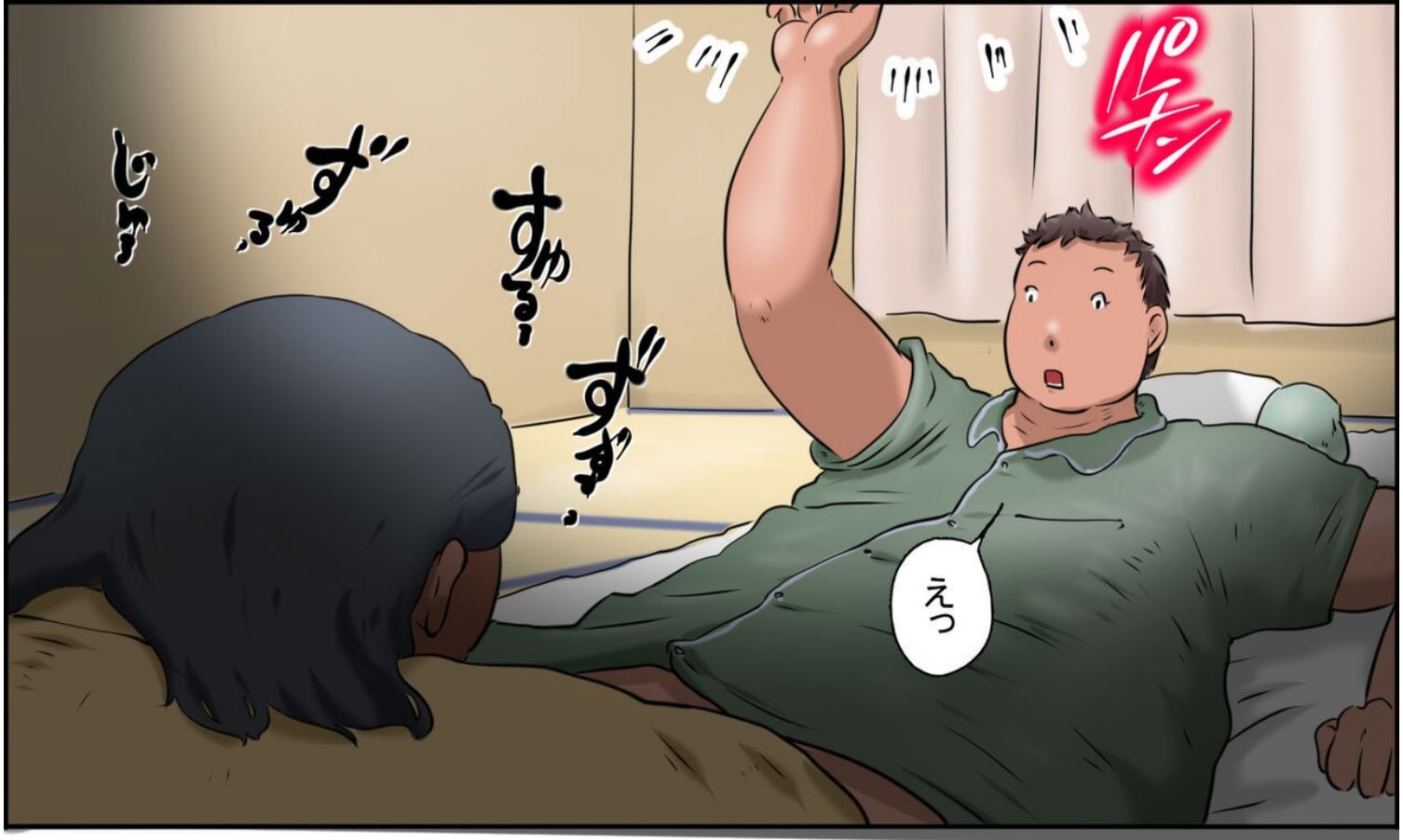
はぁ
はっ
はぁ
はぁ
あひぁはは
ははは
子供は
十人ぐらい欲しいね
えっ十人っ！
精子
十人分だよ
頑張っとくれ
たくみぃ
むっ
無理っ
無理っ
無理っ

そっらっ
そっらっ
そっらっ
十人分の
精子をぉ
おおおお
どばぁぁぁあ
っと出すん
だよぉおおお
おおお
あぁ
ほらっ
ほらっ
ほらっ
ほらっ
あぁぁ

あ
あ
ぁ
おばちゃん
出ちゃうよ


出ちゃう
出ちゃう
おばちゃん
出ちゃうよ
おばちゃん
出ちゃうぅぅぅ

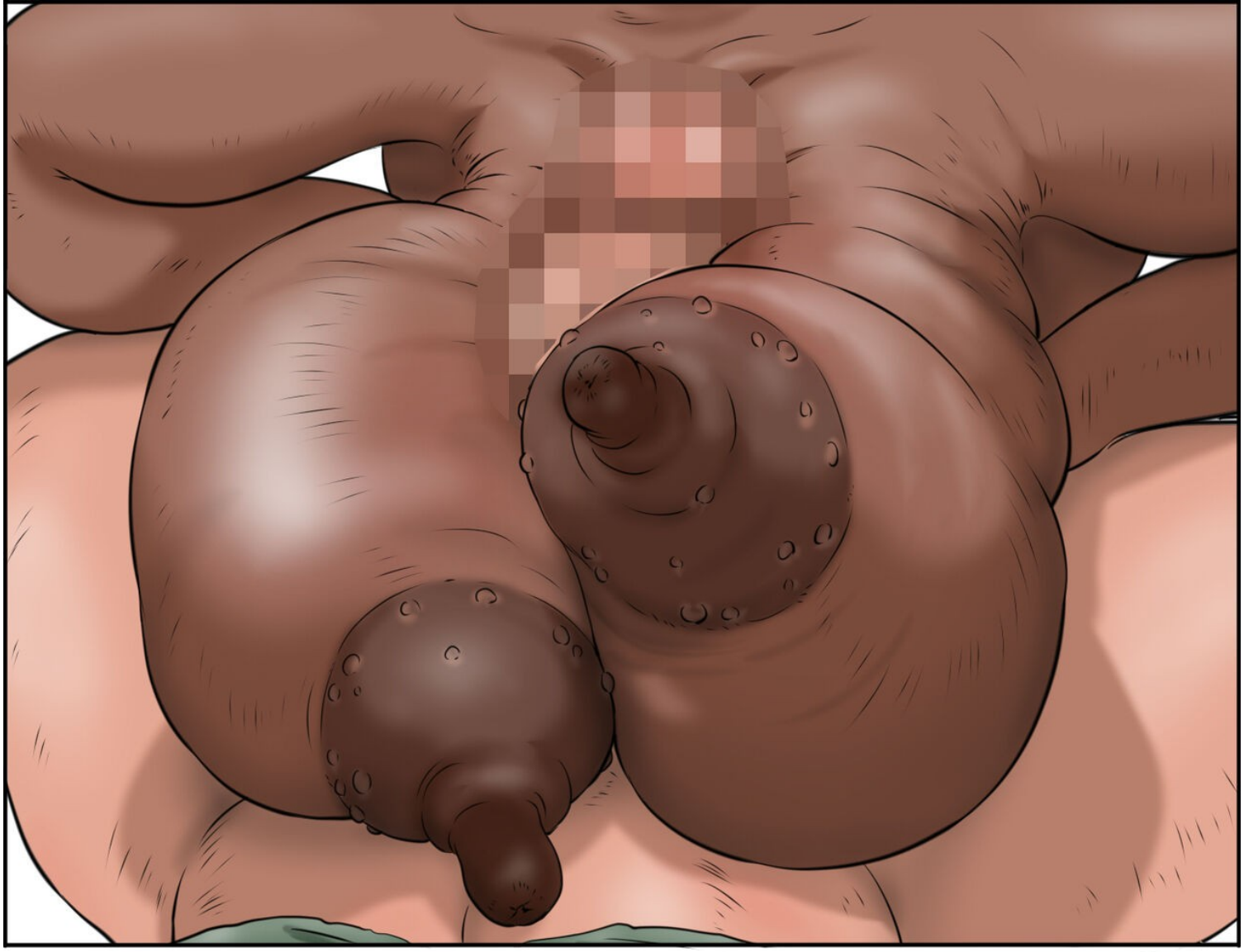
おばちゃんっ
出ちゃうよっ
出ちゃうぅ
おばちゃん
おばちゃんんっ
出ちゃうぅぅぅ
ハッ
あ……
夢か……
ずぅ…
ずぅ…
ずぅ…
ずぅぅ〜〜〜


パン
えっ

ちゅるん
ちゅーー
えっ？
えっ・えっ
え？
ゴックン!!
おばちゃん？
ごくごくごくごく
いや～まいったよ「おばちゃんおばちゃん」って大声出してるから急いで来てみれば
今にも発射しそうにピクピクしてんだから！
……

こんなところで
ぶちまけられちゃ
困るから・・・
ついしゃぶっちまったよ
え～・・・とごめんなさい
まっ仕方ないか
若いからねこうゆうこともあるさ
で どうだい落ち着いたかい？
えっ
う・・うん
おっ落ち着いた
ボンボン
・・・嘘つくんじゃないよ
まったくぅ・・・
まだバッキバキじゃないかい

しょうがないねぇ
えっ
パイズリしてやるよ



たくみあんた
伯母のあたしが言うのも何だけど……
え
何？
ちぽでっかいねぇ

ごぃ
精子出すときは言うんだよ

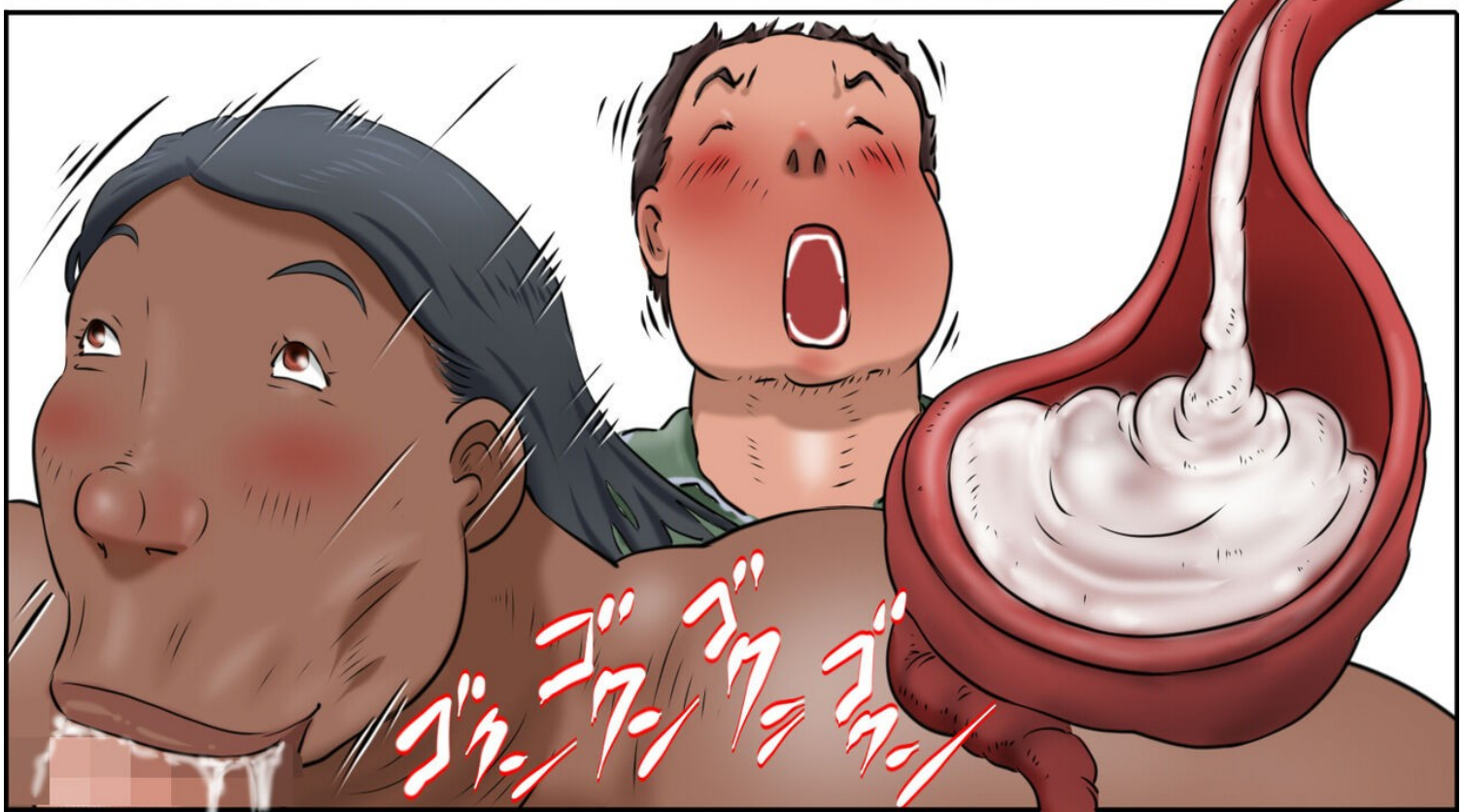
…また飲むの？
ここにぶちまけるわけにはいかないだろ？
精子は全部飲むよ

おばちゃん
また飲むんだからね
ペロ
ペロ
ペロ

お～～～

あっ
おばちゃん
出るん
ですけど…
じじじじじ
ビクビク

すぉおぉ
ずぉおぉ
ずぉおぉ
ゴクンゴクンゴクン


ゴクンゴクンゴクン

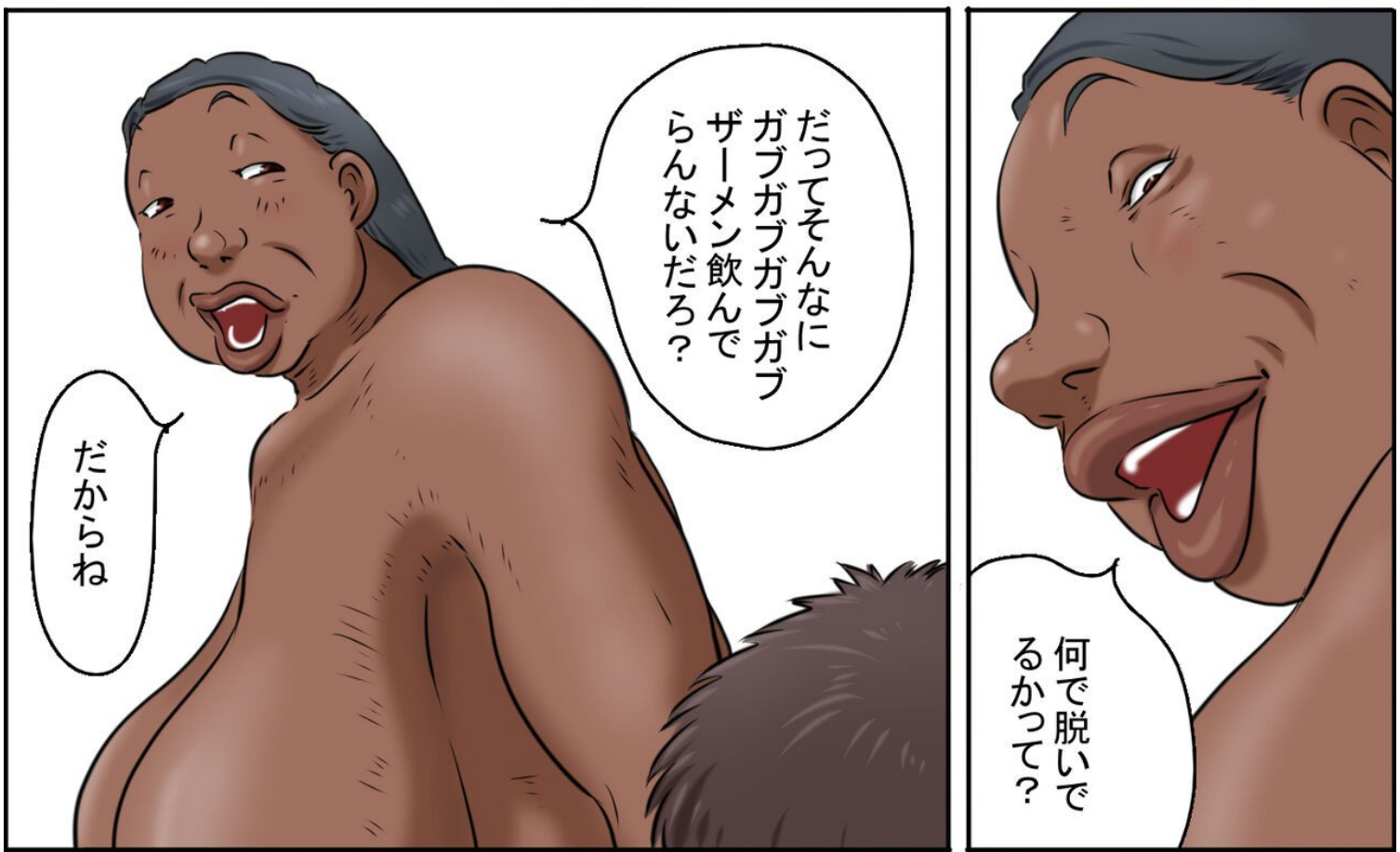
ぐぇえぇ…
うぇぇ…
すごい量だね
たくみい……
十人分は
あるんじゃ
ないかい

ええ！
十人分！
こんだけ
出したん
だから
さすがに
もう

たくみい
あんた
どんだけ
溜めてん
だい？

……
……

はぁ～～～
ぬぎ
しょうがないねぇ
まったくぅ
ぬぎぬぎ
えっ
あれ？
おばちゃん何で脱いでんの？

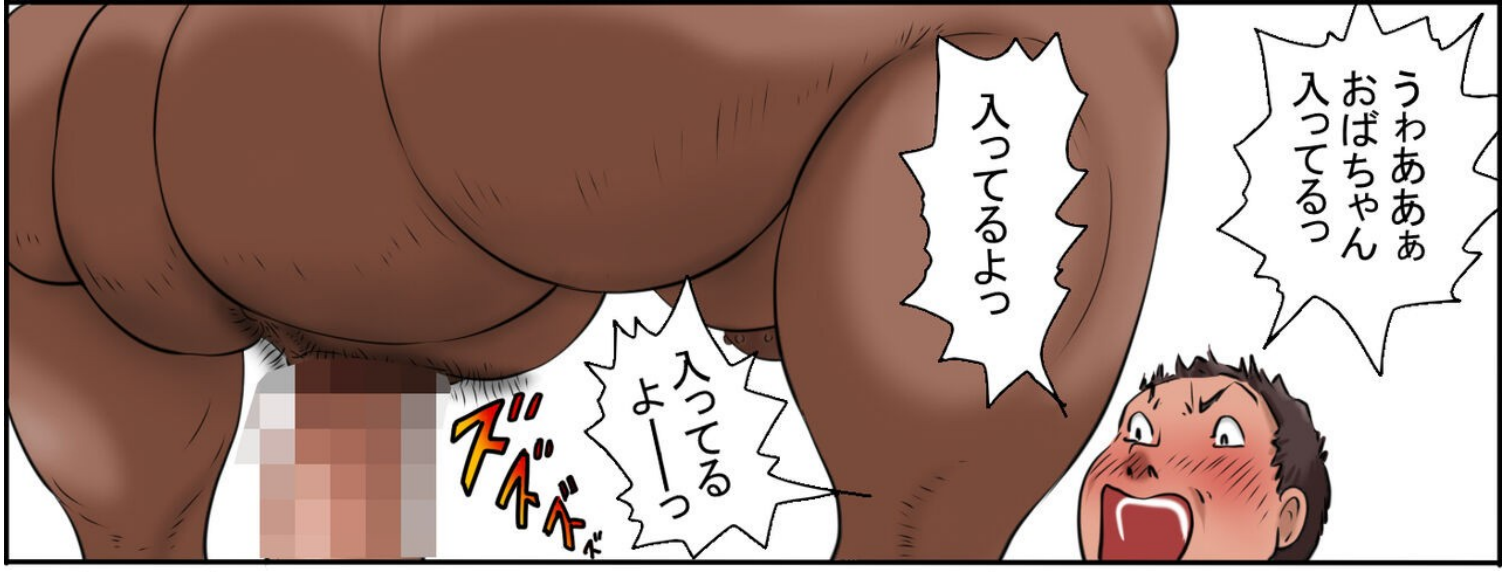

何で脱いでるかって？
だってそんなにガブガブガブガブザーメン飲んでらんないだろ？
だからね

ここで
すんだよっ

え
え
え
何言ってんのおばちゃん
どれどれ
おー勃ってる勃ってる

あ
よっこいしょっと
パクン

ほら
見な
たくみ
ズズズズ
ズズズズ
入ったよ


うわあああぁ
おばちゃん
入ってるっ
入ってるよっ
入ってるよーっ
ズブブブ

でも
これってダメでしょ
これってダメな
やつだよね！
…いっ・いいんだよ
ちょっとぐらいなら
ズズズズ

そりゃ
入ってるよ
入れたん
だからね
ズズ

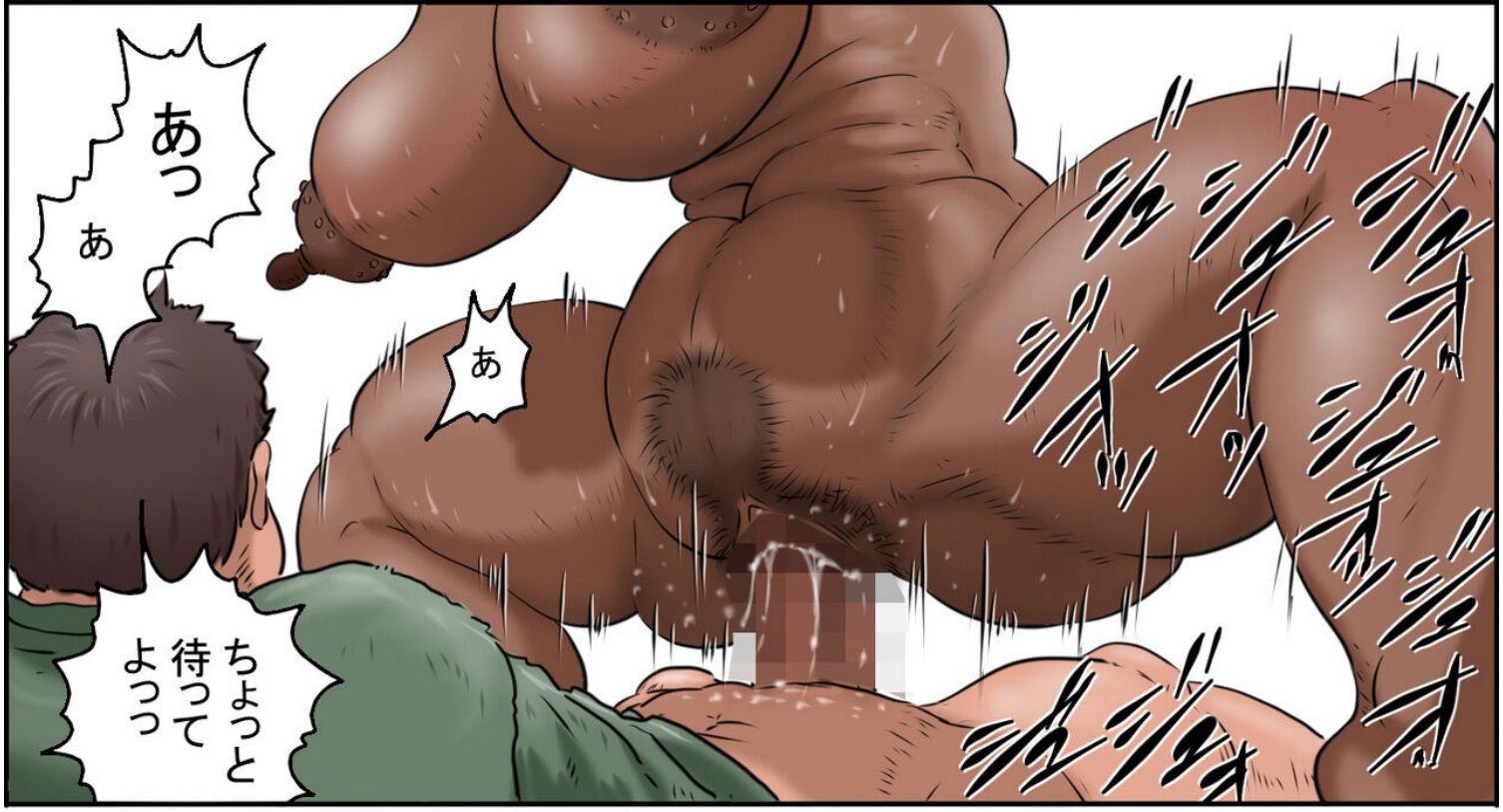
そんなわけ
ないでしょっ
ひっ避妊もしてないし
親等的にダメなやつ
だよねこれって

つべこべ
うっうるさいんだよ
お前は！
あたしが
したいんだよっ

えっ？
い今・・何て・・
おばちゃんがたくみとしたいんだって言ったんだよ！
あたしはねったくみが家に来た時からずっと狙ってたんだよっこうなるのをね！
せっかく入れたたくみのチ○ポだよっ
あたしゃ絶対抜かないからねっっ

ハァ ハァ
ハァ ハァ
ズボボボボ
ズボボボボ

いいよっいいよ
おおがおおがお

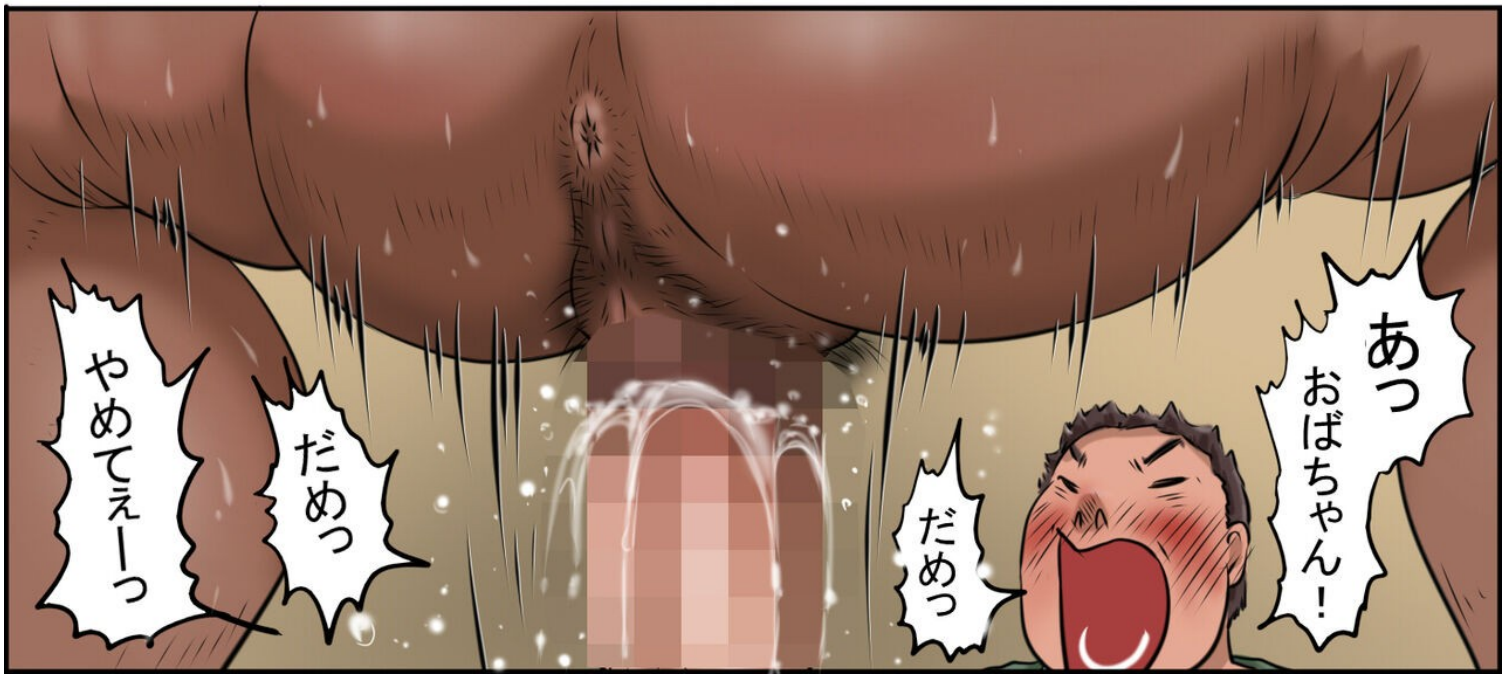

あっ
あ
あ
ちょっと待ってよっっ

おばちゃんちょっと待って――っ
止めてっ
一回止めてっっ一回っ！

一回止めてだってぇ？
そうだねぇ
止めて欲しかったらねぇ・・

一回中に射精しなっ

中に射精するまで
おばちゃんの腰は
止まんないよっっっ
オラオラオラオラ
オラオラオラオラ
オラオラオラオラ


あっ
おばちゃん！
だめっ
だめっ
やめてぇーっ

ダメダメメダメ！
中に出すなんて
絶対にダメだって！
大丈夫
だってぇ
ちょっと
ぐらい
なら
出しても
大丈夫
だってぇ
ほら
それって親等的に
絶対ダメなやつ
だからっっ
ほら
ほら
ほらあっ
ほら
たくみ
出して
みっ
ちょっと
出してみってぇぇ
ダメダメ
これマジ
ダメだからっ

たくみっ
ほらっ 精子出して
みいいって

ほらほらほらほぁ
おばちゃんの
ま○こで
いって
精子を
どっさり
出すんだ
よぉおおおぉ

お
はっ

おばちゃんっ！
もうダメっ
もうダメ
だっっ！
出ちゃ
う！
出ちゃう！
ちょっとだけ
出すよ！
いいよねっっ
ちょっと出す
よぉおおお！

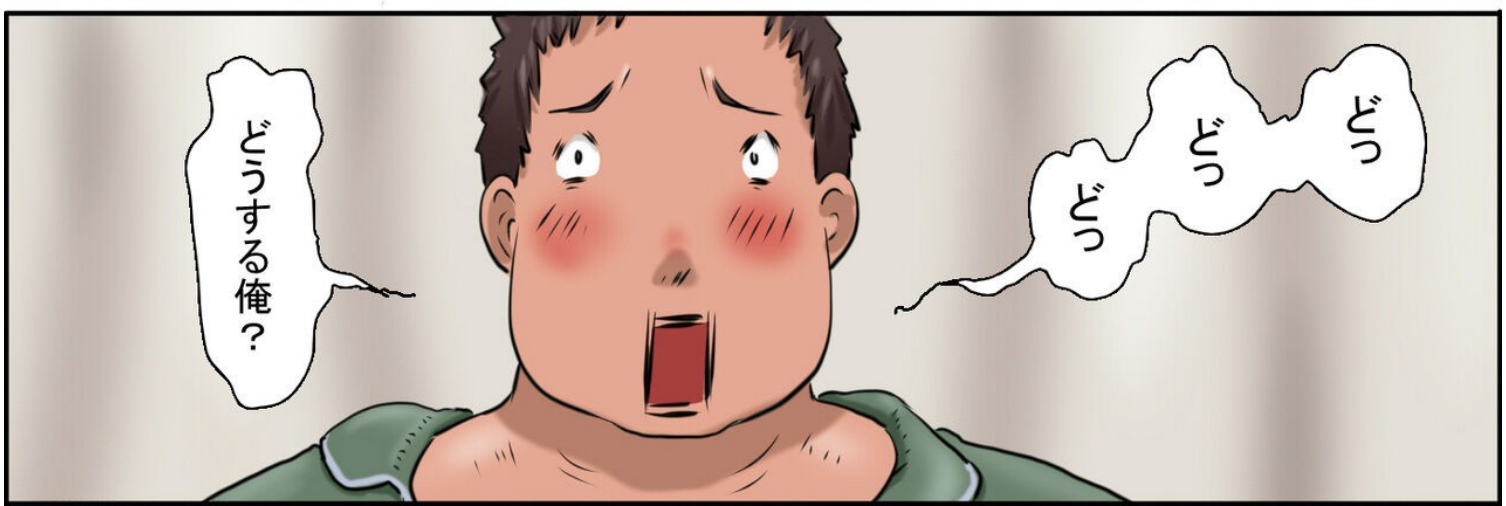
ビクッ
ビクビク
ビクビクビク

ビュルビュルルルビュッビュルル…
んんん！
んっ
んっ
あ
あ
あ
あああ～～～～～～～……
精子～……
きてるね～～～～❤
ダッダーン
ビュルル
ビュルル
ビュルル
ダッダーン

すごい
すごい
おっ
お〜
ゴボ
ゴボ
ゴボ
ゴボボッ
ちょっとだけ
とか言っとい
て……
いっぱい
出したね？
たくみ
……
だってそんなの
調整できるわけ
ないでしょっ！
あはははは
そりゃそうだ
ズズズ

そんだけ気持ち良かったってことだろ？
こんなおばちゃん相手にうれしいね～❤
ブボッ
わっ
おおー
こりゃすごい！
ほらほら見てみろたくみ
どろどろどろどろどんどん出てくるぞ
ドロドロ
ドロドロ
あわわわわわ

全部
あんたの
精子だよ
どうする
たくみ


どっ
どっ
どっ
どうする俺？

この漫画は
フィクションです。

実在の人物・
団体名等とは
いっさい関係
ありません。